

消防団 主な活動

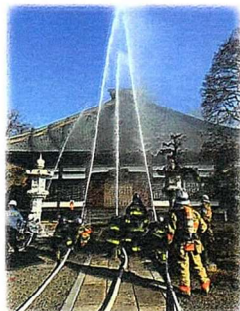


4月
辞令交付式
新入団員教育訓練
総合規律・機関運用訓練

5月
町田市総合水防訓練
ポンプ操法訓練

6月
第五分団ポンプ操法大会
自主防指導員養成講習会
自主防班長講習会
町田市ポンプ操法大会

7月・8月
応急救護訓練
各町内会祭礼警戒



9月
救命講習会

10月
町田市総合防災訓練

11月
緊急自動車講習会
震災消防訓練

12月
歳末特別警戒

1月
町田市消防団出初式
文化財消防演習

3月
春の火災予防週間

東京都消防操法大会 成績

第1回 東京都消防操法大会
優勝
S.46.11.14(自動車ポンプ)

第7回 東京都消防操法大会
準優勝
S.52.10.10(自動車ポンプ)

第8回 東京都消防操法大会
準優勝
S.53.10.14(小型ポンプ)

第10回 東京都消防操法大会
第三位
S.55.10.11(小型ポンプ)

第12回 東京都消防操法大会
S.57.10.10(小型ポンプ)

第16回 東京都消防操法大会
準優勝
S.61.10.05(小型ポンプ)

第17回 東京都消防操法大会
第三位
S.62.10.04(自動車ポンプ)

第30回 東京都消防操法大会
準優勝
H.12.10.14(自動車ポンプ)



町田市消防団

団員募集

入団資格：市内在住・在勤・在学で
18歳以上の健康な方

首都圏直下での地震発生が心配される中、地域に密着した防災機関である消防団の活動は、ますます重要になっています。大規模災害からわが町を守る地域防災のリーダーとして町田市消防団はあなたの力を求めています。

◆お問い合わせは◆

町田市消防団第五分団
石田英世…090-9381-4838
鈴木智英…090-8818-8626

町田市消防団第五分団

消防団ニュース



令和6年6月吉日発行 発行責任者：町田市消防団第五分団 分団長 石田英世



小山地区・相原地区の皆様、日頃より町田市消防団第五分団に対しまして、ご支援・ご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

町田市消防団では、2年に一度の任期替えの年を迎え、本年4月1日より新たな部隊編成と成り、活動をスタート致しました。この度、本誌を通じて消防団員、並びに消防団活動をご紹介します。

さて、本年は能登半島地震災害に始まり、4月には四国、九州地方も大きな地震災害に見舞われました。関東も首都直下型地震が懸念されているところであります。これに伴い、火事だけではなく地震災害並びに、近年多発している水災害に如何に対応すべきかを考え、日々訓練に励む次第です。しかしながら、気の重くなる話ばかりではありません。我が第五分団管内では『火災による焼死者数0日』が4月現在に至るまで4000日を超えました。これもひとえに地域住民の皆様方の防災意識の高さからなる記録だと存じます。本当に驚異的な日数であり、皆様方に感謝申し上げます。

我々消防団員は、災害に備えての訓練や予防啓発に取り組んでおりますが、大災害が起こった際には自主防災隊や地域の様々な団体と連携し地域一丸となって立ち向かわなければならないと考えております。

地域の皆様は『安心・安全』に暮らせるよう、少しでもお役に立てればという思いと、さらに皆様から信頼され期待に沿えるよう消防団活動に精進して参ります。

今後とも変わらぬご支援・ご協力を重ねてお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

町田市消防団第五分団 分団長 石田英世

町田市消防団第五分団の概要

◆ 団員数 91名(定数104名)

本部役員…5名

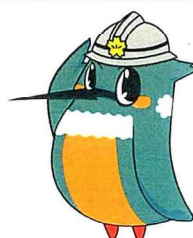
第一部…16名 第二部…13名 第三部…13名

第四部…16名 第五部…16名 第六部…12名 令和6年6月1日現在

◆ 消防ポンプ車…6台(可搬ポンプ積載-5台 水槽付-1台)

◆ 電源照明車…1台

◆ 受け持ち地域…小山町、小山ヶ丘1～6丁目、相原町



町田市消防団マスコットキャラクター
「カーミン」

町田市消防団第五分団の皆様には、「自分たちの街は自分たちで守る」という消防団の精神で、本業の傍ら地域防災の要としてご尽力いただき、本当にありがとうございます。

さて、2024年元日の「能登半島地震」のように、災害はいつ発生するかわかりません。いつ発生するかわからない災害に備えて、消火・救助に重点をおいた訓練を重ねて頂きたいと思ひます。コロナ禍で中止せざるを得なかった活動も感染対策をしながらもコロナ前とほぼ同じように再開することができるようになりました。私達消防団員は非常勤の公務員であるという自覚を持ち、いつ発生するかわからない消火活動や大規模災害に備えておきましょう。

第五分団の皆様には、石田分団長を中心に力を合わせ、地域の皆様と連携を図り、地域防災力の向上のために、これからも消防団活動に従事して頂きたく、宜しくお願い申し上げます。

町田市消防団 団長 飯島 保彦

消防団第五分団の皆様には、日々生業を持ちながら昼夜問わず地域のためにご尽力賜り心より感謝申し上げます。

小山連合町内会(含む ONW 協議会)と致しまして、引き続き消防団活動、団員募集チラシ等で微力ながらご協力させていただきます。

石田分団長を中心とし、地域住民の更なる安心・安全のための防災力向上を目指し、私達地域住民へのご指導をお願い致します。

最後に第五分団の皆様のご健勝と、益々のご活躍をご祈念申し上げます、ご挨拶といたします。

小山地区連合町内会 会長 安達 廣美

第五分団の皆様には、日頃より消防団活動にご尽力賜り厚く御礼申し上げます。

相原地区は、傾斜地・河川沿いの地域であり、高齢化に伴う火災、地球温暖化に伴う風水害、頻発している地震に備えた防火・防災への意識の啓発を促す活動のご指導をお願いし、出来る限りの協力をさせて頂く所存です。

団員の皆様のご健勝と益々のご活躍を祈念して、ご挨拶とさせていただきます。

相原地区連合町内会 会長 渡代 真知子

地元第五分団も新体制となり、時節柄大変な事と思いますが、更に組織の充実を図り地域の防災に尽力され、市民の期待に応えられるようご活躍をご祈念申し上げます。

地元市民の皆様、消防団の活動に、ぜひご理解とご支援をお願い申し上げます。

私達OBも経験を生かして出来るだけのご協力をさせて頂きたいと存じます。

町田市消防団第五分団OB会 会長 吉川 庄衛

第五分団 歴代分団長

初代	萩原 康男	9代	比留間 安雄	17代	小峰 政行
2代	吉野 守久	10代	落合 正之	18代	原田 雅昭
3代	安西 一造	11代	岡本 和巳	19代	飯島 保彦
4代	桐生 栄	12代	内田 正和	20代	塩澤 直崇
5代	河内 一	13代	中島 璋治	21代	井上 博之
6代	古屋 基正	14代	細野 隆義	22代	峯尾 卓光
7代	八木 邦治	15代	松日樂 正敏	23代	小池 寛明
8代	吉川 庄衛	16代	青木 仁	24代	石田 英世

(敬称略)

町田市消防団第五分団団員名簿

【第五分団本部】



分団長
石田英世



副分団長
鈴木智英



副分団長
永井沢磨



副分団長
木下武史



副分団長
町崎義彦

【第一部】



部長
祖父江健一
副部長
鹿山仁史



部長
廣井謙次
副部長
竹内英信



部長
坂本 伸
副部長
島崎 崇



部長
土屋 慶
副部長
佐藤 晋
飯島達也



部長
内藤健司
副部長
栗山 峻



部長
横井川直大
副部長
小林 意

班長
古林繁典
井上敏幸
守屋 忍

班長
佐川勝由
近馬周平
石井亮平

班長
鬼頭誠道
上栗忠弘
西浦裕次郎

班長
原田達也
小関重太郎
和田聡一
内藤 厚

班長
勝見剛明
木下真一
小野正昭

班長
小島 陸
大野守弘
河内直也

団員
村越海斗
山川拓海
福島達也
秋元信哉
尾倉駿太
宮元健太郎
持田悠人
松浦崇史
岩脇 慎
石井悠貴※
岩切太一※

団員
岡本和夫
茂木一秀
萩原友樹
風間賢仁
林 共生
松本怜偉也
田村憲治
牛込太郎

団員
中西一克
野崎 誠
嶋崎武憲
志村和弘
関川和寿
渡貴富博
鈴木信治※
稲葉茂明

団員
増永光夫
竹原奈津紀
藤田裕央
鈴木 豊
清水潤一郎
矢田和之
黒野優喜
八木優宜
杉山巧誠※

団員
横溝 亮
行光誠太
竹沢 諒
尾崎尚生
栗原亮二※
木下和幸
西川力三
吉野 淳
名古真也
小杉直之
齋藤陸人※

団員
花木孝之
八木敏宏
山口幸治
吉川恵佑
森谷広勝
吉川英虎
栗田竜輔

【消防団本部】 団長 飯島保彦 副団長 井上博之 (第五分団出身)
ヴィーナス隊 副隊長 三嶽恵理子 副隊長 葛西楽遊 団員 飯島こと

※印…令和6年度新入団員
令和6年6月1日現在

(敬称略)

第五分団 表彰歴

功績表彰…4回

三多摩消防団連絡協議会長

優良分団表彰…9回

三多摩消防団連絡協議会長

優良分団表彰…9回

町田市消防団長

優良分団表彰…12回

町田消防署長

町田市一般表彰感謝状…1回

町田市長

水火災に対する功労表彰…12回

町田消防署長

東日本大震災時における

救助活動に対する功労表彰…1回

東京消防庁 消防総監

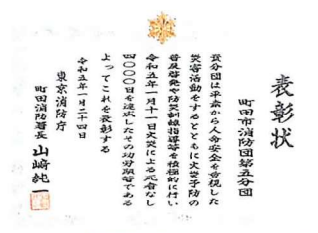
火災時における迅速な救助…1回

東京消防庁 第9方面本部長

排水栓活用による

消防活動に対する功労表彰…1回

東京消防庁 防災部長



火災による死者ゼロ4000日達成表彰
令和5年1月24日